

試験問題

「地域生活課題への取り組みについて」

昭和初期の頃の子の多産、専業主婦といった家族の在りようは、現代においては子の少産化や女性の社会進出、さらに長寿化、社会環境の複雑化により変化しています。

このような変化は、家族の中に生じる生活の課題を、家族による支え合いに頼ることで解決したり、課題を表面化させないでおいたりすることが難しい状況をつくりだしています。

それに対して、個々の状況に起こる様々な福祉的な課題に対応できるよう、法律や施策が整備されてきました。

法律や施策が整備される一方、必要なサービスの情報入手がうまくできない、情報入手できても利用につながらない、年齢や課題別といった福祉施策・制度の狭間で適切なサービスにたどりつけずに生活困窮に陥っている人がいます。

このような人たちが、住み慣れた地域でより良く暮らしていくために、今求められ、進められているものは何なのかを述べなさい。

上記を課題とし、1, 200字以内で述べてください。

※ 自筆、パソコン等での作成どちらでも構いません。